

2023年12月15日

学習活動案（小6社会「国際協力」単元）使用モニター 募集のお知らせ

JICA 広報部地球ひろば推進課

1. 背景

国際協力機構（JICA）では、開発教育が学校現場で広く実践されるよう、学校教員向けの研修等を実施しています。

現在 JICA は、学習指導要領の「持続可能な社会の創り手」の育成も念頭に、開発教育になじみのない若手や国際理解教育/開発教育に関して未経験の教員等でも「国際協力」に関する授業を実践できる学習活動案の作成を進めています。

2. 目的

子どもたちが最初に「国際協力」について学ぶ単元は、小学校6年生社会科の後半に出てきます。JICAでは、この「国際協力」単元を教科書に準拠した形での学習活動案「どうするどうなる地球社会」のトライアル版を作成しました。現在、トライアル版の学習活動案を使い3学期の学校現場で授業を実践していただくモニターを募集しています。JICAではモニターからのフィードバックを踏まえて完成版を作成予定です。モニターのための説明会を下記のとおり開催します。

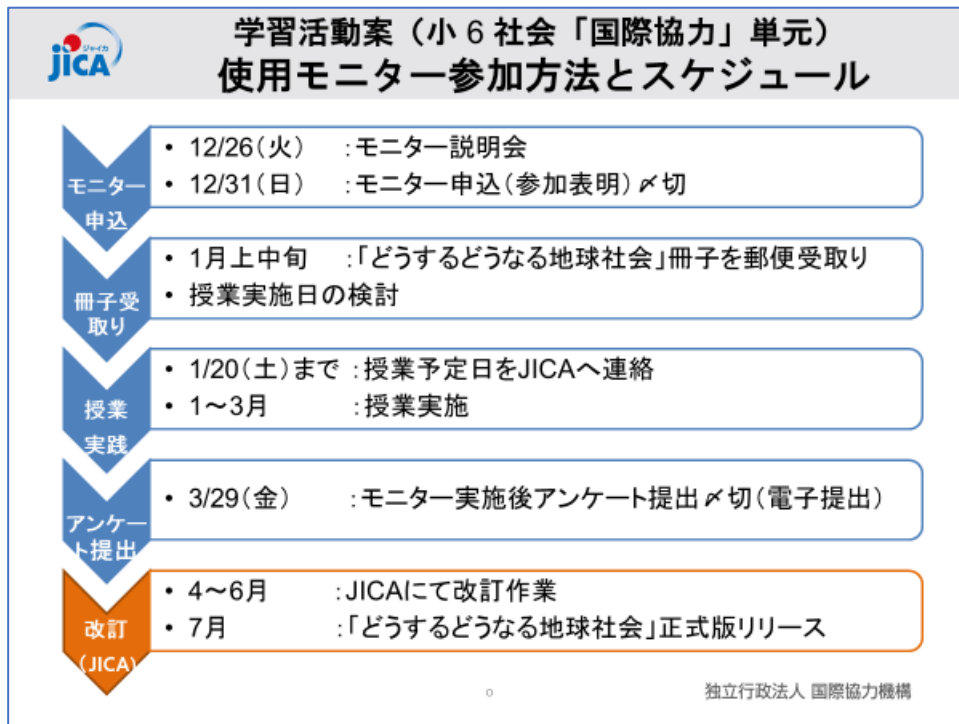
3. 学習活動案（小6社会）使用モニター説明会概要

- (1) 開催日時 : 2023年12月26日(火) 15:30~16:30
- (2) 場所 : オンライン (zoomを予定)
- (3) 申込先 : <https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZckc--srzkvGdxBDLzZfAWB9tpNhWdk9jUK>

参照 URL: [【教員モニター募集!】 学習活動案（小6社会）オンライン説明会開催 - JICA 地球ひろば](#)

時間	プログラム
15:15	参加者入室開始
15:30	本日のプログラムと留意点説明
15:35	主催者挨拶
15:40	小6社会「国際協力」単元の楽しさと難しさ（同志社女子大学 藤原孝章名誉教授）
15:50	小6学習活動案「どうするどうなる地球社会」の使い方（帝京大学中山京子教授）
16:15	モニター参加方法、フィードバック方法の説明
16:20	質疑応答
16:30	説明会終了

4. 説明会終了後のモニター参加方法とスケジュール



- モニター説明会終了後に行う参加者アンケートに回答いただき、そこでモニター参加の最終意思確認のうえで参加申込を確定します。

申込〆切：2023年12月31日（日）

- モニター参加申込者には上記のスケジュールでご協力いただきます。トライアル版の冊子を受領（2024年1月上旬予定）し、1月～3月の間に授業実施の後、3月末までにモニターアンケートの提出をお願いします。
- モニターの参加申込をされた方は特典として、授業で使えるJICAの開発教育/国際理解教育教材等のセットをお送りします。
- 4月以降、JICAでの改訂作業を経て、正式版のリリースとなります。

5. 主催

独立行政法人 国際協力機構（JICA）広報部地球ひろば推進課

6. モニター申込資格

- 主な想定：小学校6年生の担任（2024年3月末までに上記小6社会の授業実施が可能な方）

7. 参加費用について

無料

8. その他

- 個人情報に関するお願い

※応募時にいただいた個人情報は、利用の可否を確認のうえ、本研修以外の JICA の研修やイベントの情報提供に使わせていただく場合があります。いただいた個人情報は、JICA の内部規程（個人情報保護に関する実施細則）に基づき、適切に管理いたします。

<https://www.jica.go.jp/joureikun/act/frame/frame110000019.htm>

- 学校教育を支援する取組として、雑誌・書籍への寄稿・取材、教材制作へのアドバイス等に説明会参加者の皆様へご協力をいただく場合があります。

<問い合わせ先>

JICA 広報部地球ひろば推進課 脇田

Wakita.Yuka@jica.go.jp

以上